

様式第5号(第15条関係)

瑞穂市廃棄物減量等推進審議会会議録

審議会等の名称	平成30年度第2回瑞穂市廃棄物減量等推進審議会
開催日時	平成30年7月26日(木曜日) 午後1時30分から 午後4時00分
開催場所	瑞穂市役所 巢南庁舎 2階 大会議室
議題	(1) 市民アンケート調査結果報告 (2) ごみの排出量の推移 (3) 施策の実施状況 (4) 課題
出席委員 欠席委員	出席委員 棚瀬良幸・森川 晃・森下美喜男 矢野雅敏・吉田愛子・新井美佐子 平田芳子・山内康裕・日比慎治郎 清水一夫・立岡賢滋 (順不同) 欠席委員 廣江重昭
公開・非公開の 区分 (非公開由)	公 開
傍聴人数	0人
審議の概要	(1) 市民アンケート調査結果報告 ・アンケートの調査結果から読み取ることのできる事項について説明する。あわせて議題(4)資料6の課題の内、アンケートについて説明する。 ・アンケートの調査結果でゴミ出しで困ったことのある人が4割以上あり、中でも粗大ゴミの出し方で困った人が約25%あることから、取り組む課題としては、持ち込みをできる日や戸別収集の依頼ができる日時についての検討が挙げられることを説明する。 (2) ごみの排出量の推移 ・ごみの排出量の推移について、一人1日あたりごみ排出量、家庭ごみ排出量、生活系ごみと事業系ごみの推移、資源化量とリサイクル率について、当市の現状とあわせて議題

	<p>(4) 資料6の課題の内、のゴミ排出量・ごみ処理についても説明する。</p> <p>(3) 施策の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・項目別に施策の実施状況を配布資料とあわせて市としての評価を説明する。 ・発生抑制のための取り組みの中で、可燃ごみ及び資源ごみの収集回数について、現時点では収集回数等の変更はないが今後の検討課題であることを説明する。 ・資源化のための取り組みの中で、空き容器回収機の運営方法について、ステーションでの缶・ペットボトルの回収と合わせての検討が挙げられることを説明する。 ・収集などの取り組みの中で、高齢者、障害者世帯に対するふれあい収集について、具体的に各関係担当者と協議するまでに至らなかったことを説明する。 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議題について、各委員の市のごみ処理に関する自由意見が求められ、各委員が意見を述べた。
<p>事務局 (担当課)</p>	<p>瑞穂市 環境水道部 環境課</p> <p>TEL 058-327-4127</p> <p>FAX 058-327-2127</p> <p>e-mail kankyou@city.mizuho.lg.jp</p>